

都市ビル環境の日

2000



行事プログラム

社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

会場案内図

九州エネルギー館

〒810-0022 福岡市中央区南門4丁目13-55
TEL (092) 522-2333



- 西鉄バス 福岡駅「南門前」バス停下車、徒歩約5分。
- 西鉄バス 浄水通「九州体育館前」バス停下車、徒歩約1分。

主催

社団法人

福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0003 福岡市博多区博多駅前1丁目15番22号 兼支店507号
TEL (092) 481-6431 FAX (092) 483-0432

後援

福岡県

協賛

財団法人ビル管理教育センター
 社団法人福岡ビルメンテナンス協会
 社団法人福岡新築建築協会
 社団法人福岡県産業商物協会
 社団法人福岡県産業商物協会
 日本建築管理学会九州支部
 社団法人高層住宅管理協会九州地方支部
 全国賃貸管理更生協会
 社団法人全国建築衛生管理協会福岡県支部
 福岡県管工事業協同組合連合会
 福岡県ベストコントロール協会
 福岡ガラス外装クリーニング協会
 福岡県ビル管理協同組合連合会

都市ビル環境の日

10月4日「都市ビル環境の日」設定趣旨

コミュニティの快適な環境創造をめざして

都市は人間の生命活動から考えるならば、人々が交流するコミュニティと捉えることができます。

私たちビルメンテナンスは、ビルという建造物を単にメンテナンスするだけでなく、このコミュニティを常に快適な状態に維持しようと努めてきました。ビルで営まれるさまざまなコミュニティこそ都市機能の基盤であり、私たちは、そのコミュニティを安全で衛生的で、快適な環境に創り上げていくことを基本的な目的としています。したがって私たちは、コミュニティの結び付きで形成されてきた都市の環境全般に対しても無関心ではられません。個々のビルの快適環境だけではなく、

都市環境はバランスを欠きます。個々のビルが所属する地域の環境を良好にしてはじめて、そのビルが地域コミュニティに存在する意味があると考えます。その積み重ねのなかで都市全体を快適な環境に創り上げ、市民が豊かで住み易い街として愛することのできる都市に育てていかなければなりません。

私たち社団法人福岡県ビルメンテナンス協会は、自らの仕事が都市との強い結び付きのあることを考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、県民に都市の環境づくりをアピールしていきます。

本年度のテーマ

「菌と室内環境衛生」

私たちが生活する都市空間は、ある意味ですべて加工された環境といえますが、今その加工された生活環境が日増しに汚染されつつあります。都市生活に欠かせない衛生的な水と空気。その人間の生存になくてはならない水と空気も、いまやビル環境においては自然のものではなく、ビル設備によって適度に加工されているのです。

私たちは、過去5回の「都市ビル環境の日」シンポジウム・シリーズを通して、都市の建物が建設の時代から維持管理の時代へ移行したことを確認しました。そのことはとりもなおさず、私たちビルメンテナンス業が担っている衛生的環境の維持と保全という役割が加重的に大きくなってきたことを示唆しています。

人間は1日に1.5キログラムの食物と2リットルの水を摂取するといわれていますが、空気の場合は、なんとドラム缶50本分の量を意識することなく吸っています。いま加工食品の安全問題がしばしば話題に上っていますが、それではビルの加工された空気の安全性に問題はないのでしょうか。最近、テレビ報道番組で「病原菌が空調ダクトを通じて感染する」という内容が紹介されました。汚染された空気がま

き散らされることにより、気管支炎、喘息、アレルギー性鼻炎、肺炎などの健康障害が起こります。さらに、ビル屋上にある冷却塔の中で増殖したレジオネラ菌が空調ダクトを通じて、いわゆる「在軍軍人病」と呼ばれるエアコン病を引き起こすことも知られるようになりました。

今回のシンポジウムでは、この室内環境（空気）の汚染が、空調設備問題にとどまらず、私たちが日常携わっているビルクリーニングの品質にも大きく影響されていることを検証します。

また、ビル環境汚染化の要因として、ごみ・ほこり・よごれといった汚染物質の不適切な除去作業と、そのことによって引き起こされる細菌・カビの発生や衛生害虫（ゴキブリ・ダニ）・ねずみの繁殖といった問題が重要な要素を占めています。特に最近、床材の主流となったタイル・カーペットの清掃管理の適否が、これらの汚染物質問題に大きく関わってきていることに着目する必要があるでしょう。

このように、ビルクリーニングという業務が、ビル居住者の健康保持に大きく関与していることを、私たちは今回のシンポジウムの中で確認していきたいと考えます。

Message



(社)福岡県ビルメンテナンス協会 会長
青木 博志

これまでも増した
大きな成功をもって
新しい世紀への幕開けに

「都市・ひと・自然を考える」 ことと目的とした「都市ビル環境の日」も、今年で6年目となりました。私共福岡県ビルメンテナンス協会にあっては、クリーンアップ活動の展開とともに、建築物が保つべき様々な環境問題に取り組んでまいりました。これも福岡県ご協力をはじめとする各行政機関、並びに関係諸団体、業界関連の皆様方のご指導、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。また、本行事を企画・実施するに当たり、積極的に取り組み、ご参加頂いております会員各位に対し、心より敬意を表する次第であります。

私たちビルメンテナンス業は、都市の文化遺産としての建築物を維持管理し、また、そこで生活し、働き、利用する人々の①「衛生的環境の確保」②「快適さ」③「安全の確保」という大切な役割を担う業務だと考えます。福岡県内でも3万から4万といわれておりますビルメンテナンス業従業者が、日々業務の遂行に取り組んでいるところでございます。

さて、私たち(社)福岡県ビルメンテナンス協会では、日々仕事が都市環境と密接な繋がりのあることを考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日「都市ビル環境の日」と定め、毎年環境問題を中心にテーマを決め、その対象について取組んでまいりました。6周年を迎える今年のテーマは「菌と室内環境衛生」とし、ビル環境汚染化に私たちビルメンテナンス業が今後どのように携わり、また、貢献して対応していくかを考えていきたいと思います。

関係各位のご指導、ご協力により6周年を迎えました。この「都市ビル環境の日」のイベントは各関係機関等からのご注目を浴び、ご評価頂いているものと確信いたしております。今年も多数のご参加によって、これまでも増した大きな成功を期し、新しい世紀への幕開けにしたいと考えております。何卒、御理解のうえ、ご協力をお願いいたしまして、諸君からのご声援ですが、ご挨拶とさせていただきます。



福岡県知事
麻生 渡

21世紀のビルの
快適環境を創造する
産業の牽引者として

第6回「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心から歓迎申し上げます。

貴協会は、設立以来28年間にわたり、建築物のより衛生的な環境や安全性の確保をめざして、関係業界の指導育成などにご尽力され、著実にその成果を収められてこられましたことに対し、心から敬意を表します。

また、貴協会の皆様には、先の「九州・沖縄サミット福岡副都府会」の開催に当たり、関連する建築物の環境衛生の確保などに多大なご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。おかげをもちまして、国際都市「福岡」の魅力を世界にアピールすることができました。

近年、建築物内の病原微生物に起因する新興感染症の発生やシックハウス症候群などの原因とされる室内空気の汚染、さらには多量に排出される廃棄物の処理など、様々な問題が深刻化しており、建築物における衛生的で快適な環境を確保することがますます重要となっています。

このようなか、貴協会は全国に先駆けて平成7年より「都市ビル環境の日」を設定され、毎年、建築物における様々な問題について研究してこられました。

今年は「菌と室内環境衛生」をテーマとして記念行事が開催されますが、本県のビル環境問題などを深く考え、解決していく上で、大変重要なテーマであると考えます。

参加された皆様には、「21世紀のビルの快適環境を創造する産業の牽引者」として、記念行事での成果を生かしていただき、心より期待しています。

県としても、快適で良いもの、安全で快適な生活環境づくりをめざし、今後とも環境問題の解決に向けて、各種施策に取り組みたいと考えています。ご協力とご理解をお願いいたします。

記念行事のご成功と貴協会の今後のますますのご発展、皆様のご健康を心から祈念いたします。



福岡市長
山崎 広太郎

ビルの衛生的環境の確保を
めざす時宜を得た取り組みに
心から賛同いたします

「都市ビル環境の日'00」の式典が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

貴協会の皆様には、日頃から本市の環境衛生行政の推進に多大のご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、近年、生活環境や生活様式の変化に伴い、カビや揮発性有機化合物等によるアレルギーなど、室内空気環境に関する関心が高まってきております。

また、ビルで働く人が身体の不調を訴えるといった「シックビル症候群」についても注目を集めており、その中でも、レジオネラ症については、ビルの冷却塔や給湯設備などの人工的な水環境が原因となることもあり、施設管理上の課題になってきております。

このような状況のなか、ビルの衛生的環境の維持管理を行う上で、「菌と室内環境衛生」という今回のテーマはとても意味深いものがあり、心からご賛同申し上げるところでございます。

福岡市におきましては、身近な生活環境などを重視し、すべての市民が地域社会において、安心して生活できるまちづくりをめざしております。

このような意味から、市民が安心して豊かな社会生活を営むうえで、1日の大半を過ごす建築物の安全で衛生的な環境の確保は、ますます重要なものになっており、今後とも貴協会の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のご賛同と会員の皆様のご理解を心からお祈りいたします。



北九州市長
末吉 興一

貴協会の意欲的な活動に
深く感謝し
敬意を表します

第6回「都市ビル環境の日」の式典が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

近年、都市部への人口の集中は著しく、ビルをはじめとする大規模な建築物の利用人口は飛躍的に増大しています。都市における社会生活の多くの時間は、ビル内での活動に費やされています。(社)福岡県ビルメンテナンス協会においては、ビル利用者の健康維持、環境衛生の確保にご尽力されるとともに都市における環境問題にも取り組んでおられます。貴協会の意欲的な活動に深く感謝するとともに敬意を表します。

北九州市では、21世紀に向けて、さらなる発展のためさまざまな事業を展開しています。北九州学術・研究都市構想をはじめ、新北九州空港の建設など大規模なプロジェクトを推進しています。

また、市民の身近なところでは、郡心・街群心の整備や各区の中心市街地の再活性化にも取り組んでいます。これらの事業の中核をなすのが再開発ビルをはじめとする建築物です。この度、小倉の中心部を流れる荒川の水源を生かした「まちづくり」の拠点施設である荒江「S」が7月に完成いたしました。これは、河川親水である「水郷地蔵」と中国の紹介とともに食文化の提供も行う「小倉シーサイドチャイナ」という二つの要素を持った施設となっています。このように最近のビルは多目的の複合施設となることが多いのが特徴です。ビルクーリングに関しても施設の目的や用途が多様化しているため、安全性の確保や快適性の維持にこれまで以上の気配りが必要となっています。

こうしたなか、快適な都市環境づくりの大切な要素の一つであるビルの環境衛生の観点から「菌と室内環境衛生」というテーマでシンポジウムが開催されますのは、大変意義深いことだと考えます。

皆様には、シンポジウムの成果を生かしていただき、ビルにおける衛生的な環境の確保をはじめ、快適で住みよい都市環境づくりに向けて大きく前進されますよう期待いたします。

(社)福岡県ビルメンテナンス協会のみならずご賛同と会員の皆様のご理解、ご協力を心からお祈りいたします。

都市ビル環境の日

行事内容

シンポジウム

開催日時：平成12年10月4日（水）13：30～16：30

開催場所：九州エネルギー館

テーマ「菌と室内環境衛生」

総合司会 梶山 英憲
(中外建機管理(株) 代表取締役社長)

13：30	開会挨拶	(社)福岡県ビルメンテナンス協会 会長	青木 博志
13：35	来賓挨拶	福岡県知事 福岡市長 北九州市長	麻生 渡 山崎広太郎 末吉 興一

13：50 基調講演 石原アメニテック(株) 代表取締役社長 石原 勉

14：40 環境問題に関する研究発表 青年部

休憩

15：30	パネルディスカッション		
	パネリスト	石原アメニテック(株) 代表取締役社長 伊東建築設計事務所 所長 (有)ベック 代表取締役 博愛産業(株) 専務課長	石原 勉 伊藤 裕一 草野 俊行 飯田 浩之
	コーディネーター	(株)朝日ビルメンテナンス	代表取締役社長 金子 誠

16：30 閉会

クリーンアップ福岡

日時：平成12年10月4日（水）11：00～12：00
場所：福岡県下主要都市中心部及び会員受託物件の周辺
行事：公共施設の清掃及びゴミ収集

基調講演



石原アメニテック(株)
代表取締役社長 石原 勉

Profile

昭和18年生
同志社大学中退
社団法人ビルメンテナンス協会 理事(副会長)
社団法人施設管理センター 理事
兵庫県建設労働者連合会 常任幹事
社団法人全国ビルメンテナンス協会
病院清掃責任者講習会委員
病院清掃研究会専門委員

パネルディスカッション

コーディネーター



(株) 都市ビルメンテナンス
代表取締役社長 金子 誠

Profile

昭和27年生
早稲田大学卒業
(社) 建築労働センター九州支店副理事
(社) 福岡県ビルメンテナンス協会 常務理事
(社) 全国ビルメンテナンス協会
ビルメン情報ランド監立準備委員会

パネリスト



石原アメニテック(株)
代表取締役社長 石原 勉
Profile

上記に同職



伊藤建設設計事務所
所長 伊藤 裕一
Profile
昭和23年生
東京大学卒業
福岡県中小企業家同友会理事
(社) 福岡県建築士会
福岡支店常任幹事
日経学苑講師



(有) ベック
代表取締役 草野 俊行
Profile

昭和25年生
福岡県立農業技術専門学校卒業
昭和44年よりベストコントロール社
に勤務、約10年経る
福岡県ベストコントロール協会会長



博多産業(株)
業務部長 飯田 浩之
Profile
昭和30年生
福岡県立大塚高等学校卒業
昭和59年博多産業(株)入社
平成2年より福岡
ビルクリーニング技術士
垢水検定検定試験委員

第6回「クリーンアップ福岡」に向けて
163社24,000人の行動を起こそう!

第6日を迎える「クリーンアップ福岡」は、目を重ねることに多くの注目を集める行事となりました。

この行事は、心ない人々によって無造作に投げ捨てられた都市生活者の良心をクリーンアップすることにより、業界のアピールを行い、ビル居住者にとって私たちの仕事が如何に重要な役割を持つかを認識して頂く機会にできたらとの思いから始まりました。この所期の目的は、テレビ・新聞等の報道により、多くの市民の皆様にアピールできたことにより達せられつつあります。

今年も福岡市は「福博であい橋」を、北九州市は「太陽の橋」の洗浄をプロフェッショナルの技術で行います。筑前・筑後それに筑豊・京築地区も主要都市の公共施設を中心に、プロとしての清掃の責務を披瀝して業界のアピールに努めます。

また同時に、協会員受英のビル周辺の清掃をオーナーのご理解のもと、11:00~12:00までの1時間、全員参加で行い、都市のクリーンアップ一色に染め上げます。

第5回
「クリーンアップ福岡」
スナップショット



「都市ビル環境の日」
行事開催によせて

飯塚市環境整備課

クリーンアップ福岡も今年で6回目を迎えられまして、ビルメンテナンス協会並びに事業者の方々には日頃より本市の環境美化行政については多大なるご理解と、ご協力を頂きまして深く感謝をいたします。

また、10月4日は「都市ビル環境の日」ということで、歩道や植え込み、公園等のボランティアによる清掃作業にご協力をいただき、誠に有り難うございます。

飯塚市も空き缶等散乱防止条例を制定し、環境美化運動の推進に積極的に取り組んでいますが、廃棄物をとりまく状況は、生活様式が多様化に伴い、廃棄物の量は増加の傾向にあり、ごみの質についても多様化しております。

このような意味からも、衛生的な環境の確保は、市民・事業者・行政が一体となって取り組まなければ解決できないものであると考えています。

今後とも本市の環境衛生行政に対するご理解とご協力を頂きますとともに、貴協会のご発展と会員の皆様のご健康を心からお祈りいたします。

